

発行日 2021年3月1日 第8号

TEL (058) 266-1378

発行責任者：岐阜高山教務所長 海老原 章 岐阜市大門町1

FAX (058) 266-1392

岐阜高山教区だより

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

※中止となりました1月「仏教公開講座」講師よりメッセージをいただきました。

「コロナ禍の中でともに生きるために」

真城義麿氏（四国教区善照寺住職）

「今の時代ほど、国家や民族、言語や習慣など、あらゆる差異を超えて、生きとし生けるものが互いに響き合う世界が求められているときはありません。けっして誰一人見捨てることのない阿弥陀仏の本願の教えを、私自身が聞思し、その慶びを世界の人々に広く丁寧にお伝えしていくことが、互いを真に尊び、信頼しあえる社会につながっていくものと信じています。」（「同朋新聞」二月号の七頁の大谷暢裕御門首のご挨拶）

大乘仏教は「ともに」がテーマの仏教ですが、私たちの身の回りでは「ともに」（選別排除せず、差別せず、意味ある他者と認め合う）とはほど遠い現実があります。今回の新型コロナウイルス感染拡大によって、改めて人間の煩悩の凄まじさが露わになり、不都合な他者への差別や排除攻撃という非人間的な姿となっています。

ふだんなら許されないと思うことでも、ある大義名分のもとで大丈夫という空気が感じられると、平気で攻撃的に酷いことをやってしまう人が一定数います。「権力者もこう思っているはずだ」、「悪いのは向こうだ」、「(自分だけでなく)みんながやっている」、「この程度なら許容範囲」、「擁護してくれる人がいる」と正当化し、自分は責任を問われまいと、空気が異なれば決して行わない非人道的なふるまいや、他者の人権や人間性を傷つける言動が出てきます。「みんなのルールに従わないから、ちょっと懲らしめてやる」と、懲罰(侮蔑・排除・差別・暴言暴行等)を与える。義憤や正義感に隠れて、ただ感情を消費しているだけかもしれないが、最も叩きやすい人や弱い人に暴力を集中する。その大義名分になる「正義」や「多数者の論理」の根底にあるのは世の中への鬱憤か。公平・公正で特定の者たちの利得のために行わないのが「正義」(Justice)で、自分に被害が及ばないように、他者をおとしめるのは、むしろ「不正義」なのに。

場の空気に流されて思考停止すると、斉一的な行動が出現します。戦時中の非国民に対する憲兵や隣組、コロナ禍中の「自粛警察」等、異論や不服従に対する非寛容として現れ、暴力的に実行されます。本来「倫理」とは「他者と共に生きるための理法」ですが、「〇〇すべき」「〇〇せねばならぬ」と縛る方向に陥ります。不正を憎み悪を許さない正義の神だった阿修羅は、仏教では争いの象徴とされました。

私たち凡夫には本当の正義も善も分かりません。親鸞聖人は「善悪の二つ総じてもって存知せざるなり」と言われます。『正信偈』に「善悪凡夫人」とある「善凡夫」とは、正義を振り回す凡夫でしょうか。そういう人を遠藤周作は、悪魔に対して「善魔」と言っています。「正義感に燃えるあまり、眼がくらんで、その感情に突き動かされ・・・(中略)・・・自分はよいことをしている。だから自分の行為をすべて相手は認め、受け入れなければならぬという気分で押し進んでくる」(『生き上手 死に上手』)。そういう私たちの姿を念仏が見せてくれます。

個に閉じこもり、わずらわしいのは嫌だと、「今だけ、金だけ、自分だけ」と都合の良いところだけで他者と関わりたい。本来、そういう相に気づかせるはずの宗教も、自己都合からの祈りによって神仏や先祖に都合良く(私を依怙鼻肩して)動いていただく宗教(=御利益宗教)になってしまいました。結果として、格差や差別や排除などが増大し、都合という物差しが、できない人(さまざまな障害を抱える方やお年寄り)や国籍・性別の異なる人等の居場所を奪い、さらにコロナ感染者や医療従事者まで加わってしまいました。人間が限りなく非人間化していきます。

それぞれの場所で他者と関わり、認め合いながら安心して共に生きられる「つながりを支える大地」(帰すところ=支え、拠り所)に出遇われた感動を、親鸞聖人は「雑行を棄てて本願に帰す」とおっしゃいました。さらに「如来大悲」は、どんな場合にも私に寄り添い、決して見捨てられることがない。また、私たちが生きていく方向性は「浄土」として示されていることを教えて下さっています。

今月のテレフォン法話
 テーマ 命の出会い「真実の声を」
 TEL 058-265-0033

3月1日～末日

山下 憲二 氏
 (第12組浄念寺門徒)

所員の異動について(3月1日付)

岐阜高山教務所 主事

窪田 昌展

三重教務所主計に任命する。

3月「仏教公開講座」中止

3月20日開催予定の「仏教公開講座
 (岐阜)」はコロナ感染防止の為、中
 止です。

3月5日「聖典学習会」岐阜

「聖典学習会(岐阜)」は、Zoom 開
 催となりますので、参加希望者はメ
 ールでお申し込み下さい。
 gifu@higashihonganji.or.jp

「真宗公開講座」延期

「2月・3月真宗公開講座(高山)」
 は下記のとおり延期となりました。

- ・5月24日(月)19時～21時
 朝戸臣統氏(本願寺派布教師)
- ・6月17日(木)19時～21時
 和田英昭氏(第15組照明寺)

業務内容及び勤務形態について

このたび、緊急事態宣言が解除さ
 れたことに伴い、3月1日より岐阜
 高山教務所及び高山教務支所の業務
 内容及び職員勤務形態を通常に戻し
 ましたのでお知らせいたします。

敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第15組 乗性寺 前坊守
 千葉 和子 様 1月31日命終(76歳)

3月の主な行事

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 2日(火) [13時半] | 高山2組会 |
| 3日(水) [14時] | 声明講座 |
| 5日(火) [13時半] | 真宗同朋会執行部会 ^高 |
| [14時] | 聖典学習会 ^岐 ZOOM |
| 8日(月) [19時] | 教化学研修室学習会 ^岐 |
| 9日(火) [13時半] | 児連研修会 ^岐 |
| [19時] | 高山2組親鸞教室 |
| 10日(水) [10時] | 笠松別院彼岸会 |
| 11日(木) [14時] | 教区慶讃事業推進委員会 ^高 |
| 12日(金) [13時半] | 聖典学習会 ^高 |
| 16日(火) [13時半] | 企画会議 ^高 |
| [14時] | 全推協幹事会 |
| 17日(水) [16時] | 育成部会 ^岐 |
| 19日(金) [13時半] | 1組門徒会総会研修会 ^岐 |
| 23日(火) [14時] | 出版委員会 ^岐 |
| [19時] | 高山2組親鸞教室 |
| 24日(水) [14時] | 4組門徒会総会・研修会 |
| [15時] | 児連会議 ^岐 |
| 25日(木) [13時] | 2組門徒会総会・研修会 |
| [19時] | 教化研究室定例 ^高 |
| 29日(月) [9時半] | 得度事前研修会 |
| 30日(火) [10時] | 1組坊守会学習会 |
| [13時半] | 解放推進協議会学習会 |
| 31日(水) [15時] | 高山1組会 ^高 |

「真宗本廟お待ち受け大会・本廟創立七百五十年 記念大会」教区ライブ配信会場を開催

日時 4月5日(月)10時～

会場 岐阜高山教務所及び高山支所

※申込不要、当日会場へお越しください。

※自宅でも「東本願寺公式 YouTube チャンネル」に
 て視聴できます。